



- 日本国憲法
- 教育基本法
- 学習指導要領
- 県・地区・町の方針

- 地域の特性
- 児童の特性
- 保護者の願い
- 社会の動向

目指す学校像

○ 活力に満ちた学校

- ① 環境整備が行き届き、花が咲き薫る美しい学校
- ② 礼儀正しく秩序があり、心を磨きあう学校
- ③ やる気と活力に満ちた、明るく楽しい、いじめのない学校
- ④ 敬愛と信頼で結ばれ、学ぶ喜びに満ちた学校
- ⑤ 心身共に鍛えあい、安全・安心な学校
- ⑥ 地域に根ざし、地域社会の誇りとして信頼される学校

学校教育目標

自ら学ぶ やさしく 元気な子の育成

校訓

あかるく かしこく たくましく

目指す子供像

- 自ら学ぶ→よく考え進んで学習する子
- やさしく→心豊かで思いやりのある子
- 元気な子→健康で明るい子

- ① 学習習慣を確立し、意欲的にねばり強く学ぶ子供
- ② 豊かなコミュニケーション力を備えた子供
- ③ 善悪の判断ができ、互いのよさを認め合う、思いやりの心を備えた子供
- ④ 何事にも真剣に取り組み、自分の心身を粘り強く鍛え、高め合う子供
- ⑤ 郷土の伝統や文化に誇りを持ち、大きな夢や希望をもつ子供
- ⑥ 勤労を尊び、進んで整理整頓や後始末ができる子供

目指す教師像

○ 子供のよさを伸ばす教師

- ① 愛情を持ち、健康で明るく、信頼にこたえる教師
- ② 子供の能力を最大限に伸ばし、学力を伸ばす教師
- ③ 自らも学び続ける識見豊かな教師
- ④ 豊かな人間性と協調性をもった教師
- ⑤ 教育公務員としての自覚と奉仕の精神をもった教師

学校経営の指針

子供たち一人一人の夢と希望を大切にはぐくみ、「よさ」や「可能性」を伸ばす教育の推進
地区指定「授業のユニバーサルデザイン化を目指して～国語科授業における実践～」を核として

「豊かな心」の醸成

自他の生命を尊重する心を基盤にした「豊かな心」の醸成

【具体策】

- ◇ 道徳授業の充実
- ◇ 生活目標の意識化・共通実践
- ◇ 言葉遣いの継続した指導
- ◇ アンケート・教育相談によるいじめ等の早期発見・早期対応
- ◇ 人権週間等の充実による人権感覚の啓発

【目標】

- いじめ認知漏れ・不登校「0」
- 「心の教育の日」年1回実施

「確かな学力」の向上

ユニバーサルデザインを意識した授業設計と習得・活用の学びを踏まえた「確かな学力」の向上

【具体策】

- ◇ 授業のユニバーサルデザイン化の推進
- ◇ 「授業のきまり7」の徹底
- ◇ 知識・技能の確実な習得とこれらを活用する力の育成
- ◇ 書く力・発表する力の育成
- ◇ 音読・読書の実践

【目標】

- CRT学力検査昨年比+5ポイント
- 鹿児島定着度調査通過率7割
- 読書冊数：低100冊、中80冊、高50冊

「健やかな体」の育成

心と体を一体として捉えた健康・体力の保持増進による「健やかな体」の育成

【具体策】

- ◇ 保健目標の意識化・共通実践
- ◇ う歯予防と治療の指導の徹底
- ◇ KYTによる危険予知・回避能力の向上
- ◇ 一校一運動の継続的实践
- ◇ 食に関する指導の充実

【目標】

- う歯治療率100%
- 新体力テストの県比100以上
- 学校内・外の事故「0」

「職員の資質」の向上

- ◇ 職員研修の充実（計画的・協働的な職員研修の推進、研究・研修事項を生かした授業の充実 等）

「開かれた学校」の創造

- ◇ 子供のよさの発信（週報・諸便りの充実、教室設営・校内掲示の充実 等）
- ◇ 家庭との一層の連携（家庭学習・ノーメディアデーの充実、学級PTAの活性化 等）
- ◇ 学校・家庭・地域との相互理解と協力、学校の説明責任（中平っ子応援団・県民週間・学校評議員会の活用 等）
- ◇ 幼保・小・中・高校、養護学校との連携
- ◇ 姉妹校（蒲生小）との交流活動の推進

みんなで取り組む「あいうえお」の継続実践
あ い さ つ い っ ぱ い い の ち い っ ぱ い う ん ど う ・ う た い っ ぱ い え ほ ん (読書) い っ ぱ い お も い や り (友達) い っ ぱ い